

このたびは「BRM210 近畿 600km 海南 爆風海岸線 Reverse 一太平洋岸自転車道」へお申し込みいただきありがとうございます。この実施要項を熟読の上でご参加ください。

BRM210 近畿 600km 海南 タイムテーブル	
5:10	受付開始 同時に車検・装備チェック
5:40	ブリーフィング
6:00	順次スタート
6:30	スタート地点クローズ
参考時間 7:42	Photo 和歌山電鐵 貴志駅
参考時間 9:24	Photo 太平洋岸自転車道終点モニュメント
参考時間 13:44	Photo 道の駅白崎海洋公園
参考時間 14:36	Photo 温泉館「海の里」みちしおの湯
参考時間 18:08	Photo 天神崎
11:28 ~ 18:24	PC1 ファミリーマート田辺跡之浦店 レシート取得
参考時間 19:20	Photo 円月島
参考時間翌 0:20	Photo 潮岬観光タワー
参考時間翌 1:12	Photo 檜野埼灯台
15:14 ~ 翌 2:28	PC2 ゲストハウス南紀くまのいえ 有人チェック兼仮眠所
参考時間翌 3:52	Photo 梶取崎灯台
参考時間翌 4:32	通過チェック ローソン那智勝浦築地店 レシート取得
参考時間翌 5:32	通過チェック ファミリーマート新宮 あけぼの店 レシート取得
参考時間翌 9:00	Photo JR 賀田駅
21:04 ~ 翌 14:32	PC3 ローソン南伊勢南島店 レシート取得
参考時間翌 17:16	通過チェック ファミリーマート志摩 浜島町店 レシート取得
参考時間翌 18:04	Photo 近鉄賢島駅
23:24 ~ 翌 19:12	Photo 鳥羽展望台看板
翌 0:48 ~ 翌 22:00	Arrivée 休暇村紀州加太 1F 会議室にてゴール受付
翌 14:00 ~ 21:00	ゴール受付 鳥羽市民体育館小会議室 以降は Finish コンビニ前駐車場。



■ アクセス方法

※ PC 及びフィニッシュの時間は、それぞれの開設時間です。

・ JR 海南駅下車

【新型コロナ、インフルエンザ等感染症対策にご協力ください】

感染症予防対策として以下の点についてご協力をお願いいたします。

- 当日発熱や倦怠感など普段に比べて**体調がすぐれない場合は出走を取りやめてください。**
- なるべく**マスクを携帯**し、コンビニ等の建物に入る時など走行中以外は着用を推奨します。
- PC 等建物内に入るときは、周囲の人との**間隔を開けるように**してください。また可能な場所では**アルコール消毒・手洗いを励行**してください。
- グループ走行はなるべく少人数で車間をとって走行してください。
- 停車時は向かい合って大声での会話は控えてください。
- 新型コロナウイルス感染症は高齢者ほど重症化しやすい傾向にあります。主催者から参加をお断りすることはありませんがご自身で**熟慮の上参加**してください。

【注意事項】：必ずお読みください！

●受付・ブリーフィング・スタート

受付場所は占有ではなくあくまで「一般利用」です。他の利用者とのトラブルはくれぐれも避けてください。受付にて参加申込書（参加誓約書）を提出し、ブルベカードを受け取ってください。ブルベカードを受け取ったら必ず氏名・住所を確認してください。ブリーフィングでは、ローカルルールやコースの注意事項を説明しますので各自でキューシートやマップ、筆記用具等を必ずご用意ください。なお今回は感染症対策のため**短時間で行います**ので詳細はなるべくこの参加案内で確認してください。今回は受付時に検車と装備チェックを行いますのでバイクを持って受付してください。ブリーフィング後スタッフの指示に従い順次スタートしてください。**走行中は10人以上の集団にならないよう注意して走行してください（少人数で車間を取って走行してください）**。スタート直後は集団になりやすいので特に注意してください。公道を走りますので、他の車・歩行者等に迷惑をかけないように心がけてください。

●キューシート・コマ図について

オダックス近畿のwebサイト (<https://audax-kinki.com/>) から各自ダウンロードしてご利用ください。当日の配布は行いません。当日受付でお渡しするブルベカードにはコントロールポイント（PC）の位置と距離、オープン&クローズの時刻が記載してあり、それに各PCで到着時刻を記入し、サインをスタッフにしてもらいます。カードが濡れないよう防水のケースにいれる等の工夫をお願いいたします。

●装備・補給

装備は、実施要項に準じます。ヘルメット、反射ベスト等、ライト（2灯以上（400km以上）、点滅のみは不可）、尾灯（点灯可のもの。点滅のみは不可）は義務です。

必要な方は事前に補給の用意をしてください。今回のブルベでは補給が困難な区間もありますので計画的な補給をお願いします。また真冬のブルベですので、事前の綿密な計画をお願いします。

●チェック・リタイア・フィニッシュ

PCで通過時間をご自身で記入の上、スタッフにサインをもらってください。「レシートチェック」と記載があるPCは、レシートで通過チェックをします。有人PCもしくはゴール地点でスタッフがレシートをもとにPCの到着時間を確認しますので、**レシートを無くさないように**してください。リタイアした場合、最寄りの鉄道等を利用して帰宅してください。主催者による回収は行いません。リタイアの場合は**本部携帯電話もしくはDNFフォームに必ず連絡（リタイア理由、場所、時刻、リタイア後の行動）を入れてください**。電話番号、URLはブルベカードに記載しています。

ゴール受付は鳥羽市民体育館小会議室にて行います。スタッフが待機していますので、ブルベカードを持ってきてください。小会議室利用時間は2/11 14:00~21:00となっています。これ以外の時間は施設前の駐車場付近にて受付します。完走メダルを希望の方は¥1,000、オダックス近畿オリジナルピンバッジを希望の方は¥500です。

■コンビニ利用時のお願い■

ブルベではコンビニエンスストアや商業施設をPCとして使わせていただいております。そのため店舗に迷惑がからないよう下記のような事項に注意して節度ある（当たり前）行動をよろしくお願いします（場合によっては今後のブルベ運営に支障きたす恐れもあります）。

- ・ 自転車を他の客や店舗スタッフの邪魔にならないところに駐車する。
- ・ 一般客の邪魔にならないようにする。
- ・ トイレ、洗面所をきれいに使用する。
- ・ 店舗前に集団で座り込まない。
- ・ ゴミは散らかさない（食べかすなどをそのままにしない、ラーメンの残り汁などは指定の場所に捨てる等）。
- ・ 大きな声で騒がない。
- ・ イートインを使用する場合は申告して消費税10%で支払う。

等々

【メール設定のお願い】

BRM開催中、万が一緊急の連絡事項があるときはお申し込み時にご登録いただいたメールアドレスに一斉にメール送信をさせていただきます。つきましては、**出走時にお持ちの携帯電話やスマホでメールを受信できるように設定をお願いいたします。**もし受信できない理由がある方は事前にお申し出ください。今回は真冬のブルベということもあり、コース上に積雪、アイスバーン（昨年の開催時、実際にありました）などの予期せぬ状況が発生する恐れがありますのでご協力をよろしくお願いいたします。

【ドロップバッグの実施について】

今BRMではスタートのJR海南駅からゴールの鳥羽市民体育館までドロップバックを実施します。実施要項は次のとおりです。ワンマン運営のため皆様のご協力をお願いいたします。

- 料金は一律 ¥500 です。当日受付にてお支払いください。お釣りのないようお願いします。
- 受け渡し場所はPC2南紀くまのいえ及びゴール受付のみです。それ以外での受け渡しは行いません。
- 積載量に限界がありますので、荷物は30Lの袋に入るサイズでお願いします（袋は準備します）。
- クロネコヤマト着払いの送り状（住所等を記載済みのもの）を同封してください。
- DNFした場合は荷物の受け取り方法（ゴールまで受け取りに来る、宅急便など）もお伝えください。

【仮眠所の利用について】

今回PC2として設定している「ゲストハウス南紀くまのいえ」を仮眠所としてご利用いただけます。利用料は無料です。男性は大部屋にて雑魚寝、女性は和室にて雑魚寝となります。またシャワーもご利用いただけます。ただし数に限りがありますので、順番に譲り合ってください。

なお、施設は住宅地にあります。**建物の外ではくれぐれも大声で話したり騒がないよう**をお願いいたします。また、別の部屋を釣り客が利用されています。占有ではありませんので、ご協力よろしくお願いいたします。

【装備に関する注意事項】

前照灯（ライト）をいわゆる「セーフティ・ライト（フラッシュライト）」タイプのもので車検を受ける方がたまにおられますが、このようなセーフティ・ライトの類では明らかに照度不足です。

ブルベは長時間の夜間走行を伴います。また、都心部の夜間照明が多数ある道ばかりでなく、真っ暗な山道も通過しなければならない場合もあります。その点からも、確実に前方を照らすことの出来る前照灯（ライト）の装備が義務付けられています。コースによっては、長いトンネルもあり、BRM/AJ 規定にもあるように「灯火は常に完全に機能することが必要である」ことが参加者に要求されます。

そこでオダックス近畿では、ここにあらためて参加者への注意喚起を行ないます。

- 「セーフティ・ライト（フラッシュライト）」タイプのライトのみの装備では出走不可。
- 確実に前方を照らすことの出来る前照灯（ライト）を装備すること。
- 少なくとも **10 m前方を照らすことの出来る照度があるライト**を装備のこと。
- 前照灯、尾灯は必ず「**車両本体（ハンドルバーやアタッチメントを含む）**」に**確実に固定**されていること。※例えばフロントバッグやサドルバッグにのみライトを取り付けている場合は不適合。
- 反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを常時着用してください。
- 前照灯を **2灯以上**装備する事を強く推奨します。それ以外にもヘルメット等に装着するタイプのヘッドライトを使用する事を推奨します。
- 参加者のみなさんの安全面を考えた義務付けですのでご理解の上での参加をお願いいたします。

《参考》BRM/AJ 規定（抜粋）

第6条 装備

夜間走行のために、車両に確実に固定された前照灯と尾灯とを装備することが必要である。灯火は常に完全に機能することが必要である（予備灯火は強く推奨される）。少なくとも一つの尾灯は（点滅モードではなく）常時点灯モードでなければならない。上記の要求を満たせない走者は出走を許可されない。灯火は夕方から明け方まで点灯しなければならない。また他の視界不良の条件下（雨天、霧等）でも同様である。走者は、グループで走ろうと単独であろうと上記の要求を満たさねばならない。いかなる走者も各自の灯火を使用しなければならない！ すべての走者は反射ベスト、反射たすき、反射肩掛けベルト（Sam Browne belt）、もしくは前後の見えやすい位置に反射素材がついた同様のものを着用しなければならない。本夜間走行規則のいかなる違反をも、走者は即座に失格となる。ベル装着とヘルメット着用を義務付ける。400km 以上では前照灯 2つ、ヘルメットに尾灯（点滅可）を装着すること。

<https://www.audax-japan.org/brevet/brm/brm-part-regulation/>

BRM210 ロードマップ

1. スタートの受付は JR 海南駅西口、駅前広場付近で行います。5 時すぎ頃より受付を開始予定です。なお、受付時に装備チェックを行いますので自転車も一緒に受付をしてください。
2. 海南駅前をスタートしたらロータリーから線路沿いに入って南に進行してください。
3. No.9 フォトコントロール和歌山電鐵貴志駅です。駅舎とバイクを撮影してください。駅舎にたくさんの自転車を立てかけると管理人さんに注意されることがありますので、遠巻きに駅舎と自撮りしていただいても結構です。



4. No.12 船戸交差点は交通量が多いので交差点奥の横断歩道を利用してください。渡ったらそのまま歩道に入り、先の岩出橋もそのまま歩道を走行してください。
5. No.13、歩道から側道を降ります。降りたら左手前方向に U ターンし (No.14)、突き当たりを右折し堤防に登ってください (No.15)。登ったらすぐに左の河川敷に降ります (No.16)。この先、紀ノ川サイクリングロードです。
6. サイクリングロードは、ところどころ車両止めが設置されていますので注意しましょう。また、途中工事通行止め (北島橋を過ぎたあたり) となっています。迂回路の案内に沿うか、32km 付近にあるサイクリングロード出口から県道に登ってください。
7. No.21、大通りから外れて左川沿いの側道に入ります。左折車、側道に入る車両には十分注意してください。横断歩道を渡るのが無難です。
8. No.30、フォトコントロール太平洋岸自転車道終点モニュメントでは、モニュメントとバイクを撮影してください。モニュメントの上にバイクを乗せれます。折り返したらいよいよ爆風海岸線のスタートです。



9. No.37、橋を渡らずに正面の歩道に入ってください。歩行者に注意して走行してください。歩道を抜けると右折ですが (No.38)、中央分離帯があるため左車線には出れません。一旦右車線の歩道を走行し、次の信

号の横断歩道を使って左車線に進入してください。

10. No.39 から紀ノ川を渡りますが、紀ノ川河口大橋、青岸橋ともジョイント部が大きく開いています。タイヤがハマらないように注意して走行してください。
11. No.46 は、道路にある太平洋自転車道の案内を見るとわかりやすいです。直進して国道 42 号に右折してもいいですが、右折がしにくく交通量、信号とも多くなるのでキューシート通りの方が走りやすいです。
12. 和歌山マリーナシティに向かうサンブリッジもジョイント部が大きく開いていますので注意です。
13. No.56、国道 42 号へ右折します。片側 2 車線の交通量の多い道路ですので、渡りにくい時は歩道を進み次の信号から渡ってください。ここからトンネルが続きますが路肩の路面が悪いので走行に注意しましょう。
14. No.67、ブルーラインは左折に引かれていますが斜度も標高も上がりますのでキューシート通り直進の方が楽です。
15. No.69、フォトチェック道の駅白崎海洋公園では、入口の道の駅看板もしくは石灰岩の岩山とバイクを撮影してください。ちょうどお昼時になると思いますのでレシート取得でも結構です (食券なのでレシートボタンを押し忘れないように)。なお、この付近は暴風が吹き荒れることがありますので、撮影時は自転車が飛ばないように注意してください。



16. No.74 フォトチェック温泉宿「海の里」道しおの湯では、道沿いにある看板とバイクを撮影してください。



17. No.79、キープレフトで走っていると直進してしまうので、注意してください。道なりに右前方向です。
18. No.85、フォトチェック天神崎では、「吉野熊野国立公園天神崎」の看板や隣の石碑とバイクを撮影してください。



19. PC1 ファミリーマート田辺跡之浦店は右手にあります。進行方向からは見にくいので気をつけてください。No.92 交差点角にあります。

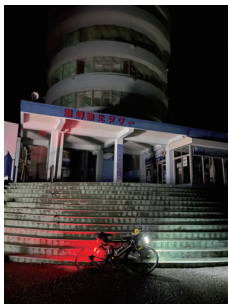
20. No.42、田鶴交差点は大きな複合交差点です。横断歩道を利用するなどし、注意して右折してください。

21. No.96、左折レーンがありますので後続車に注意して直進レーンに進入してください。

22. No.98、フォトチェック円月島です。円月島がフレーム内に入っていれば道沿いのどこから撮ってもらっても結構です。なお、日没後に到着し、写真に島が映らない場合は、199.5km 付近の左手に円月島のイラストの書いた車両止めがありますので、それと一緒に撮影してください。



23. No.103、潮岬観光タワーでは、観光タワーもしくは手前にある南紀熊野ジオパークセンター、土産店に書かれているマグロのイラストいずれかとバイクを撮影してください。



24. No.107 から串本大橋を渡り紀伊大島に入ります。真っ暗なので走行注意です。

25. No.105、樫野遊歩道に入りますが、入口にチェーンが張られていますので、わきから進入してください。突き当たりが No.106 樫野埼灯台です。灯台入口の看

板とバイクを撮影してください。暗いので樫野埼灯台まで入るのが怖い方は手前のトルコ記念館でも結構です。撮影後来た道に戻ってください。



26. No.112、角の建物に小さく「南紀くまのいえ」の看板を目印に右折してください。近隣は住宅地ですので、くれぐれもお静かにお願いします。

27. No.113、PC2 南紀くまのいえです。玄関に入ったところでここまでのチェックを行いますのでブルベカードと各写真、レシートを持ってきてください。仮眠所としてご利用いただけます。

28. No.118、少しきつめの坂を登りますが、長くはないです。

29. No.120、梶取崎灯台（かんとりざき）です。灯台とバイクを撮影していただきます。東大まで行かなくてもアスファルトが敷かれているところまで結構です。夜間で灯台が映らない場合は、右手にある国立公園案内板と一緒に撮影してください。



30. No.123、森浦交差点角に道の駅たいじがあります。こちらのトイレはドアがありますので、仮眠を取る場合風をしのげます（暖房は効いてません）。

31. No.133、通過チェックローソン那智勝浦築地店ではレシートを取得してください。なお、夜間は店員が1名しかいないので集団で行くとレジで時間がかかるかもしれません。

32. No.130、左は自動車専用道路です。直進し旧道に入ってください。

33. No.133、通過チェックファミリーマート新宮あけぼの店はレシート取得です。

34. No.138、右折して熊野大橋を渡ると三重県に入ります。

35. No.139、国道を直進した新鬼ヶ城トンネルは自転車通行禁止です。この交差点を左折し道なりに進み旧鬼ヶ城トンネルを走行してください。JR 熊野市駅前

を通れば正解ルートです。

36. No.142、大泊海岸交差点を右折すると国道311号線です。おそらく苦行区間となるでしょう。紀伊半島一周の時と比べ明るい時間帯になるとと思いますので気分持ちは楽でしょう。道が狭くなる箇所や昼間でも猿が多いので気をつけてください。
37. No.144、国道311号線沿いにありますので忘れずに駅舎とバイクを撮影してください。



38. No.147、新矢ノ川西交差点を右折し、尾鷲市街地を抜けると今回最高標高となる馬越峠です。
39. No.148、正面の長島トンネルは自転車走行禁止です。必ずキューシートに従って歩行者トンネルを走行してください。
40. No.153、PC3 ローソン南伊勢南島店は進行方向右手にあります、少し奥まったところに建物がありますので見逃さないように気をつけてください。レシート取得です。
41. No.157、通過チェックファミリーマート鳥浜島町店も進行方向からだと山の影にあります。見逃さないようにしましょう。レシート取得です。
42. No.163、近鉄賢島駅は、ロータリーまで進入し駅舎とバイクを撮影してください。停車している車両とでも結構です。



43. No.172、角にファミリーマートがありますが、こちらはPCではありません。間違えないように。ここからしばらく住宅地を走行しますので車や歩行者に注意してください。

44. No.173、PC4 ファミリーマート志摩和具店です。こちらの建物も少し奥まっています。レシートを取得してください。
45. No.177 からパールロードです。夜間に走行する方も多いと思いますが、夜のパールロードは真っ暗です。途中 No.178 鳥羽展望台の看板とバイクを撮影してください。バイクを立て掛けにくいので、難しければ看板と自撮りをしてください。



46. No.180、フィニッシュのファミリーマート大明東町店です。左手にありますのでレシートを取得してください。このレシートの打刻時間がフィニッシュタイムとなります。
47. No.182、フィニッシュのレシートを取得したら、ほぼ目の前にある鳥羽市民体育館までお越しください。小会議室にてゴール受付を行います。なお、会議室の利用は午後9時までです、それ以降はフィニッシュのファミリーマートの駐車場で受付を行います。午後9時少し前くらいにフィニッシュした方は、会議室閉鎖後スタッフが向かいますのでそのままファミリーマートでお待ちください。
48. 希望者には完走メダル¥1,000、オダックス近畿特製ピンバッジ¥500にて購入いただけます。
49. 家に帰るまでがブルベです。お気をつけてご帰宅ください。ご参加ありがとうございました。

道中、体調不良になった方は、決して無理をせずリタイアする判断をしてください。

ブルベはレースではありません。競い合ったりせず、全てにおいて自己責任のもと、余裕を持って自転車に乗ることを楽しんでください。

オダックス近畿 BRM 実施要項

オダックス近畿主催のBRMはACPのBRMルールに基づき、日本の道路状況などに応じて一部独自規定を加えて実施します。

■ BRM 参加資格について

○ 20歳以上の健康なサイクリストであること

未成年の方は参加できません。

○ 自身の健康管理や、BRM参加中の自身の行動について、全て自己責任で対応できること

ブルベ開催中、それぞれの走者は私的な走行を行っていると見なされます。走者はすべての交通規則を遵守して走行し、すべての交通信号を守らねばなりません。主催者は、ブルベのコースにおけるいかなる事故についてもその責任を負うことは不可能であり、また責任を負わない事をご理解頂ける方しか参加できません。

○ 損害賠償責任付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に必ず加入のこと

主催者は、BRMは必ずしも危険なスポーツとは考えておりません。しかし公道を長時間走る上に、夜間や悪天候など様々な環境の中で走ることになり、大きなリスクが伴います。そのリスクを全て自己の責任で管理しなければならないことを十分ご理解の上で参加していただくよう、お願いいたします。

BRM参加に当たっては、個人の責任として損害賠償付保険に加入することが必須事項です（AJ規定）。また、日本国内で開催されたBRM等で、参加者自身が事故等で大きなケガ、後遺症等を負われるケースも発生しています。そこでオダックス近畿では、BRM参加資格として、損害賠償責任付保険（AJ規定額以上の契約必須）および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険（個人の補償額についてはオダックス近畿では規定しません）、両方に加入していることを必須事項とします。BRMにエントリーする時点で必ず、参加するBRMの開催期間に有効な損害賠償付保険および参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険に加入していなければなりません。

参加者が契約される保険の内容は、参加者個人の責任で確認（一部の保険ではブルベが補償対象になっていない場合があります。）してください。また、オダックス近畿が保険会社に対して確認することはありませんし、保険契約内容等について責任も負いません。

BRM 出走に必要な賠償付き保険の内容（AJ 規定より）

保険会社 保険種類	下記の条件を満たせば、保険会社、保険の種類は問いません。
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって損害賠償責任を負った際に支払われる保険であること。
補償金額	賠償責任保険金額1億円以上であること。
保険期間	参加するBRMやフレッシュのスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

オダックス近畿 BRM 出走に必要な参加者自身の死亡・後遺症等を補償する保険

保険会社 保険種類	保険会社、保険の種類は問いません。 ※損害賠償責任付き保険と別会社・別契約のものでも構いません。（例：損害保険と生命保険を別に契約するなど。）
補償内容	サイクリング中に起こした事故によって本人が死亡・後遺障害を負った際に本人が指定した保険金受取人に対して支払われる保険であること。
補償金額	特に規定はしません。
保険期間	参加するBRMのスタートからフィニッシュまでが保険期間に含まれていること。

注意

- サイクリング中の事故が補償対象かどうかはご自身で保険会社に確認してください。
 - AJや各主催クラブが保険会社に対して確認することはありませんし、責任も負いません。
 - JCA会員の自転車総合保険はブルベには対応していませんので、ご注意ください。
- ※オダックス近畿では、参加者の保険加入斡旋等はいたしません。各自でご加入ください。

■ まず 200km の認定取得から

オダックス近畿主催のBRMは、どの距離からでも参加可能です。200kmの認定取得後、いきなり600kmへの参加も可能ですが、ブルベに参加される方は、200、300、400、600kmと、順次に認定を取得される事を強く推奨します。BRMでは主催者によるサポート、回収はありませんので、よくご検討の上、参加申込みしてください。

■ オダックス近畿・BRM 参加申込み方法

○スポーツエントリーでお申し込みください。

※参加費は各BRMにより異なります。

参加申込用紙・誓約書を記入し、当日受付にご提出ください。

※参加に関する案内等は、メールで、スポーツエントリー申込み時に各自で入力されたメールアドレス宛に開催1週間前頃に送信します。携帯電話のメールアドレスではなく、

できる限り PC のアドレスで登録をお願いいたします。

■使用自転車と義務付け装備

長距離ロングライドに適した自転車で参加してください。道路交通法の保安部品を含む下記5点を義務付けとします。

1. ベル	必ず装備してください。
2. 前照灯	400km 以上の距離では2灯以上 (AJ 規定) 赤色で常時点灯可のもの (点滅のみは不可) 必ず常に自転車に装着すること。 ※後方に走者がいる場合は、必ず点灯モードにしてください。
3. 尾灯	400km 以上はヘルメットへの尾灯 (点滅可 AJ 規定) 装着 後続車両からの視認性向上のため
4. ヘルメット	必ず装着してください
5. 反射グッズ	反射ベストなどを常時装着のこと。前傾姿勢で後方から見える腰 (臀部) への装着が理想的。バックパックを背負う場合はバックの外に装着してください

※当日の装備チェックで不備がある場合には出走できませんのでご注意ください。

- BRM では、自転車の尾灯を必ず「点灯可の物 (点滅式不可)」としています。単独で走行しているときは、点滅式の方が目立って非常に良いのですが、数台でグループ走行のとき (特に夜間の長時間) は、前の走者の点滅している LED ライトをずっと見ながら走行していると (視線がちょうどその辺りに行く)、頭がぼやけてくるような感覚に陥ります。これは「幻覚作用」だ、という人もいます。そのため BRM では禁止されています。特に雨天だと余計に視野が狭くなり気味ですし、目やスポーツグラスが濡れて、ただでさえ車のライト等がぼやけて見えます。後続の走者がいる場合、尾灯は必ず「点灯」モードにしてください。
- ちなみにヘルメット後部につけるライトは「点滅」でも OK としています。これは走者の「高さ」を車などに知らせるための役割を持っています。グループ走行のときには、視線から少し外れるため、点滅でも O.K. としています。

■その他装備

ロングライドに備え必要なものを携行してください。工具、雨具、補給食、救急用品、着替え、予備電池、地図など、コースによってはコンビニエンスストアがない区間もあります。マッドガードは後続ライダーへの配慮だけでなく当人の腰を冷やさないで済みます。

■リタイヤ/失格

必ず本部に連絡をしてから、自力でフィニッシュ地点に行くか、直接帰宅してください。主催者による回収は行いま

せん。

■禁止事項

○ PC 以外でのサポートの禁止

サポートは任意としますが、PC 以外でのサポート (食糧補給や、装備の受渡し等) は禁止です。参加者同士や事前にサポートを取り付けたのではない第三者の手助けは認めません (例: 自転車店での修理、PC 間におけるコンビニでの補給、救急活動など)。

○コース上のサポートカー等 (当該ブルベ参加者以外のサイクリストも含む) の伴走は禁止です。

○代替出走の禁止代替出走が判明した場合には、以後オダックス近畿主催 BRM への参加をお断りします。

■事前準備

○コースのキューシート、マップ等は、各自でご用意ください。

○コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかかなり細い道も含まれます。走行に際しては、自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけてください。

○BRM では天候変化、ミスコースなど様々な要因によって、予想以上に疲労することもあります。疲労や睡眠不足は思わぬ事故につながりますので、体調を整えて参加するようにお願いします。集合場所周辺には宿泊施設も多数ありますので、必要に応じて各自手配してください。

■キャンセル

キャンセルした場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。キャンセルの際はできるだけ事前にご連絡ください。

■イベントの中止・延期

気象状況の悪化などにより中止や延期にすることもあります。中止・延期の決定は当日の朝に行い集合場所で発表します。当日の天候によって判断するため事前の決定・発表はできませんのでご了承ください。

また延期した場合でも、延期日程の BRM 開催期間中に有効な損害賠償付保険に加入していなければ参加できません。

開催中でも急激な気象変化によって中止することもあります。

中止・延期になった場合でも参加費の返却はしませんのでご了承ください。

■当日の受付とスタート

○受付時間は参加案内でご確認ください。

参加申込書に必要な事項を記入して、受付に提出してください。

い。提出が無い場合は出走できません。

○ブルベカードを配布します。

スタート時刻に遅れた場合は30分後までは出走できませんが制限時間は規定のスタート時刻より計算します。遅れないようにお願いします。

○ブルベカード

ブルベカードにはPCの場所、距離、開設時間が記載されています。必要事項をアルファベットで記入してください。

※アルファベット名

ACPへの認定申請は参加者が申込み時に記載したアルファベット表記を使用し、不明なときにはブルベカードで最終確認します。表記が異なるとせっかく認定を取得しても別人として扱われ、SRメダル申請などの資格が得られなくなります。アルファベット名は正確にすべてのBRMで同じ書き方をしてください。

PCではブルベカードに到着時間を記入し、スタッフにサインをしてもらってください（コンビニ等のレシートチェックの場合もあります）。フィニッシュではブルベカードに自ら所要時間と署名をした上、主催者に提出してください。BRMはブルベカードを提出しないとフィニッシュとならず認定を受けられません。ブルベカードの紛失、記入もれ、サインがない場合は認定されませんのでご注意ください。ブルベカードを破損（雨や汗で濡らしたり）しないでください。後日、完走者には認定シールを添付したブルベカードを返送します。シールに記載された認定番号はSRメダル申請時に必要になりますので大切に保管してください。また、海外のブルベに参加するときにも必要になることもあります。

■コントロール（PC = Point de Controle）

○コース途中には数カ所のPCがあり、通過しないと規定時間内にフィニッシュしても認定を受けられません。

○PCにはスタッフがいる有人PCとコンビニエンスストアなどを利用した無人PCがあります。

レシートチェック・・・無人PCでは、PCに指定された店で買い物をしてレシートをもらってください。レシートに記載された時間を通過時間とし、その時間を参加者本人

がブルベカードに記入して下さい。次回以降の有人PCでブルベカードとレシートを照合してスタッフにサインしてもらって下さい。

有人PCまたはゴールの際は通過時間をブルベカードに記入して、スタッフにブルベカードへサインしてもらってください。

○PCにはオープンとクローズ時刻がありますので時間内に通過してください。

○PCクローズ時刻に遅れた場合には、規定時間内にフィニッシュしても認定は受けられません。またオープン時刻より早く到着した場合はオープン時刻までサインを受けることができません。レシートチェックの場合も、オープン前の時刻になっていると、認定は受けられませんのでご注意ください。

■メダル

○BRMを時間内に完走すると記念メダルを購入できます。

○希望者はフィニッシュしたらブルベカードのメダル欄にチェックを入れて、メダル代（1,000円）を払ってください。

○BRM200、300、400、600のメダルはPBPの翌年にデザインが新しくなります。

○SR（シューペルランドヌール）メダルは、AJが毎年秋に受付します。SRメダルはPBPの年に新しいデザインになります。

■キューシート（ルートシート）

○ルートはキューシートをもとに道路地図などで確認してください。

コースは国道、県道や府道のほか、集落の中のかなり細い道も含まれます。走行に際しては自身のケガだけでなく、歩行者や対向車などにも十分気をつけるようにしてください。

○キューシートにはPC開設時間と位置、ルート確認に必要な情報が記載されています。

○1週間前までにオダックス近畿のwebサイトに、ダウンロード用ファイルを掲載しますのでご確認ください。

○BRM当日のキューシートやマップの配布はしません。各自でご準備ください。

問い合わせ先：オダックス近畿事務局

web：<http://audax-kinki.com>

e-mail：info@audax-kinki.com